06

校種•教科等	高校∙美術	受審番号	氏名	<u>IN</u>	

『高校 芸術科 (美術)』 模擬授業課題

- (1) 日 時 令和5年10月4日 第3校時(50分)
- (2) 場 所 美術室
- (3) 学年·学級 第1学年1·2組(25名)

使用教科書 美術1(光村図書)

- (4) 題 材 名「パブロ・ピカソ」
- (5) 指導する児童(生徒)の状況

【既習事項】

・1学期には葛飾北斎の「冨嶽三十六景」の鑑賞を行い、形や色彩、構図がもたらす感情の効果や、全体のイメージで捉えることなどを理解している。また、北斎の生き方や作品が持つ表現の豊かさ、面白さを学んでいる。

【題材のねらい】

・作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表現の意図と工夫について考え、作品の見方や感じ方を深める。

【児童(生徒)の状況】

・クラスの雰囲気は落ち着いており、制作活動に対し意欲的に取り組める生徒が多い。鑑賞活動では自分の意見を活発に発表することができ、グループ活動においても自分なりの価値意識を持ちながら批評し合うことができる生徒が多い。しかし一部には消極的で自分の意見を言えない生徒もいる。

(6) 指導計画(全2時間)

次(時数)	学習内容	活動•指導形態	評価計画
第1次(1) <mark>本時</mark>	鑑賞 ・パブロ・ピカソの作品を鑑賞し、作者の生き方や作風の変化、キュビズムなどの表現方法について考える。 ・友達と意見交換をしながら多様な視点を持ち、見方や感じ方を広げる。 『パブロ・ピカソ』教科書 P44~P45	・グループや個別 活動など	思考・判断・表現主体的に学習に取り組む態度
第2次(1)	鑑賞 ・作品「ゲルニカ」の鑑賞。 ・作者の表現の意図と工夫などについて考える。 ・友達と意見交換をしながら多様な視点を持ち、見方や感じ方を広げる。 『パブロ・ピカソ』教科書 P46~P47	· グループや個別 活動など	思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。

06

校種•教科等	高校∙美術	受審番号	氏 名	

『高校 芸術科 (美術)』 模擬授業課題

- (1) 日 時 令和5年10月4日 第3校時(50分)
- (2) 場 所 美術室
- (3) 学年·学級 第1学年1·2組(25名)

使用教科書 美術1(光村図書)

- (4) 題 材 名「パブロ・ピカソ」
- (5) 指導する児童(生徒)の状況

【既習事項】

・1学期には葛飾北斎の「冨嶽三十六景」の鑑賞を行い、形や色彩、構図がもたらす感情の効果や、全体のイメージで捉えることなどを理解している。また、北斎の生き方や作品が持つ表現の豊かさ、面白さを学んでいる。

【題材のねらい】

・作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表現の意図と工夫について考え、作品の見方や感じ方を深める。

【児童(生徒)の状況】

・クラスの雰囲気は落ち着いており、制作活動に対し意欲的に取り組める生徒が多い。鑑賞活動では自分の意見を活発に発表することができ、グループ活動においても自分なりの価値意識を持ちながら批評し合うことができる生徒が多い。しかし一部には消極的で自分の意見を言えない生徒もいる。

(6) 指導計画(全2時間)

次(時数)	学習内容	活動•指導形態	評価計画
第1次(1)	鑑賞 ・パブロ・ピカソの作品を鑑賞し、作者の生き方や作風の変化、キュビズムなどの表現方法について考える。 ・友達と意見交換をしながら多様な視点を持ち、見方や感じ方を広げる。 『パブロ・ピカソ』教科書 P44~P45	·グループや個別 活動など	思考・判断・表現主体的に学習に取り組む態度
第2次(1) <mark>本時</mark>	鑑賞 ・作品「ゲルニカ」の鑑賞。 ・作者の表現の意図と工夫などについて考える。 ・友達と意見交換をしながら多様な視点を持ち、見方や感じ方を広げる。 『パブロ・ピカソ』教科書 P46~P47	・グループや個別 活動など	思考・判断・表現主体的に学習に取り組む態度

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。